

学校」が閉校へ



史と伝統に幕を下ろすことになりました。
の閉校は寂しい想いもありますが、4月から松岡小・中学校で
氣に新たなスタートをきって欲しいと思います。



君田小学校



創 立 昭和55年
所在地 高萩市下君田682番地
児童数 4名(平成28年度)

【教育目標】

自ら学ぶ 心豊かで
たくましい 君田っ子の育成

君田小学校の沿革

明治	6年	学制発布(明治5年)により、台山寺(廃寺)を借用して開校する
	7年	上君田小学校と称する(児童数77名)
	17年	本校を上君田に、分教場を黒坂・大能・若栗・横川・下君田に置く
	19年	上君田尋常小学校と改称する(児童数100名)
大正	23年	高岡尋常小学校と改称し、分教場を中戸川・大能・若栗・横川・下君田に置く
	40年	上君田尋常小学校と改称し、併せて分教場も尋常小学校として独立する
	9年	上君田農業補修学校が併設される
昭和	元年	上君田農業公民学校が併設される
	10年	上君田農業青年学校が設立され、本校舎を併用する
	16年	国民学校令により、上君田尋常小学校は上君田国民学校(児童数108名)へ、下君田尋常小学校は下君田国民学校(児童数94名)となる
	22年	学制改革により、高岡村立上君田小学校(児童数116名)、高岡村立下君田小学校(児童数94名)となる
	29年	町村合併により高萩市誕生 高萩市立上君田小学校(児童数104名)、高萩市立下君田小学校(児童数75名)と改称する
	43年	学校給食を開始する
平成	49年	上君田小学校創立100周年
	55年	上君田小学校と下君田小学校が統合し、高萩市立君田小学校開校
	56年	校歌制定(作詞：田山力松、作曲：額賀松吉)
	元年	横川小学校閉校により本校に統合
	8年	文部省「へき地教育研究指定校」を受ける(平成8、9年度)
	11年	パソコン教室完成
	15年	学校ホームページ開設
	29年	「早寝早起き朝ごはん、国民運動」で文部科学大臣賞受賞

校歌(君田小学校)――

一 青空高く 日に映える
明るい窓の 学舎に
大きな夢の 輪をつなぎ
力をあわせ たくましく
学ぼうばくら 学ぼうわたし
君田小学校

二 杉の木立の 影うつす
大北川は 水清く
桔梗の花の 紫に
心やさしく 健やかに
伸びようばくら 伸びようわたし
君田小学校

三 山には白い 雲がわき
野には緑が 輝いて
光あふれる この丘に
さくく豊かに わが友と
進もうばくら 進もうわたし
君田小学校



君田小・中学校が平成29年3月、閉校を迎える事となりました。

君田地区、横川地区の教育の中心として、また地域の拠点として、歴史と伝統を刻んできた両校の閉校は、多くの卒業生をはじめ、地域の皆様にとって大変寂しい事であると存じます。

しかし、現在と未来の子供たちのために、地域の皆様には、ご理解とご協力を頂き、心から感謝を申し上げる次第であります。

君田小・中学校で培われた、郷土愛や地域との深い絆は、これからも子供たちの心にいつまでも生き続ける事でしょう。

4月からは、新しい環境での学校生活が始まりますが、君田で学んだ事を胸に刻み、一人ひとりがこれまでと同様に、伸びのびと学校生活を送ってくれるものと信じております。

最後に、これまで長い間、君田小・中学校を支えて頂いた、全ての皆様に心から感謝を申し上げご挨拶と致します。

ありがとうございました。



市長
小田木 真代



君田中学校



創立 昭和22年
所在地 高萩市下君田682番地
生徒数 3名(平成28年度)

【教育目標】

夢をもち、感性豊かに、
たくましく生きる「荻っ子」の育成

君田中学校の沿革

昭和	22年	高岡村議会にて新制中学校設置を決定する 高岡村立君田中学校と称する(生徒32名) ※開校当初は君田小学校校舎を併用
	23年	新校舎竣工
	28年	校歌制定(作詞：鈴木良之助、作曲：下野 米)
	29年	町村合併により高萩市誕生 校名を「高萩市立君田中学校」と改称する
	38年	校章制定
	43年	学校給食を開始する
	54年	新校舎竣工(現在の場所)
	55年	鳥獣保護により生徒会が「林野庁長官賞」を受賞
平成	56年	体育館新築工事完了(小・中合同)
	61年	学校プール完成(小・中合同)
	元年	横川地区が、高萩中学校地区から君田中学校地区となる
	9年	君田中学校創立50周年
	10年	創立50周年記念式典とともに、コウヤマキを記念植樹
	15年	君田中学校ホームページ開設
	22年	学校グラウンドがドクターヘリの緊急着陸地に指定
	29年	「早寝早起き朝ごはん、国民運動」で文部科学大臣賞受賞

閉校に向けて...

「君田小・中学校閉校記念事業実行委員会」

- H28.6.16 君田小・中学校閉校記念事業準備委員会
- H28.7. 7 第1回君田小・中学校閉校記念事業実行委員会
実行委員長 鈴木 勝一
- H29.1.29 全12回開催(式典内容、記念誌発行などを検討)
- H29.3.19 君田小・中学校閉校式



～歴史と伝統に幕～

「君田小・中」



君田小学校・君田中学校が、平成28年度をもって長年の歴史地域の変遷を見守り、そして地域の人々に愛され続けた場所学ぶことになる君田・横川地区の児童・生徒の皆さんには、元

校歌(君田中学校)――
一 春風の ほがらに吹けば
山脈に さわらびの萌え
集いたる 若き生命の
新しく 生れるうれしさ
君田中 おお わが母校
二 阿武隈の 奥処のここに
あぐがれの 泉のわきて
結びたる 若き生命は
夏の日に いよゝ勢いぬ
君田中 おお わが母校
三 美わしき 白米の秋
清らなる 林泉に座しつ
とこしえの 若き生命は
はるかなる 目路を想えり
君田中 おお わが母校
四 凍みし日の 真実の姿
確かなる 信念抱きて
両腕あげ 若き生命は
明日の代の 理想求めん
君田中 おお わが母校



教育長
小沼 公道

歴史と伝統に輝く君田小中学校が、この度閉校することになりました。

両校が上君田、下君田並びに横川地区の教育の中心として重要な役割を果たしてきた歴史を振り返るとき、卒業生や保護者の皆様をはじめ、地域の皆様におかれましても、感慨深いことと存じます。閉校についてご理解とご協力をいただきましたことを、改めて心より感謝申し上げます。

この学び舎で培われたものは、子どもたちや地域の皆様のそれぞれの胸に深く刻み込まれ、高萩市の次代へと受け継がれていくものと思っております。

子どもたちは新しい場所で、新しい出会いを喜び、共に学び、共に励ましあいながら、新しい伝統を築き上げ、「地域とともに歩む学校」の創造に向けて取り組んでいってくれることを信じております。

『君田小・中学校、本当にありがとう』

閉校へのそれぞれの想い



君田小・中学校閉校記念
事業実行委員会 委員長
鈴木 勝一 さん

君田小・中学校
が、多くの思い出
を残して閉校する
ことは、地域に
とって大きな衝撃
です。子供たちの
前途有望な将来
や、教育を均等に

受けさせなければならぬ理念から苦渋の決断
でした。

地方の人口が減少していく中で、当地域も過
疎化、少子高齢化が進行し、年々子供が少なく
なってきました。

地域は、行政に対し学校の存続について要望
を重ねてまいりました。地域にとって学校の存
在は、計り知れない大きな役割を果たしていま
す。

子供は少ないが、運動会や学習発表会、君小
まつり、奉仕作業などの学校行事に地域の皆さ
んが楽しみにしながら参加・協力し、まさに地
域と学校が一体となった教育環境でした。また、
PTAの会員が減少する中でも、PTAのOB
会を組織し、教職員と連携親睦を図り充実した
教育環境を築いてきました。

このような活動が、地域コミュニティ、地域
の連帯感、活性化を図る大きな柱となっていま
した。

4月からは、寂しくなりますが、松岡小・中
学校へ通う子供たちを励まし勇気づけていかな
ければなりません。

地域から学校が無くなることによる弊害から、
今までも増して力を合わせ一体となって地域
の活性化や地域の発展に努めていかなければな
りません。

これまで長い間、君田小・中学校の教育に惜
しめない御協力と御理解を頂いた方々に、敬意
と感謝を申し上げます。

一人ひとりの心の中の多くの記憶は不滅です。
君田小・中学校ありがとう。

小学校・中学校 校長より



君田中学校 校長
征矢 真一 先生

70年の歴史を誇る君田中学校もいよいよ閉校を迎えることになりました。昭和22年の高岡村立君田中学校として開校してから、最後の卒業生鈴木七海さんまで、1,191名の卒業生を輩出して参りました。

高萩市の中心部から20km以上離れた高度516mの山間部にあるこの学校は、豊かな阿武隈山系の自然の恵みを享受し、野鳥観察、椎茸栽培、炭焼き、冬のスキーの授業等独自の学校活動を展開することができました。

また地域の人々とのふれあいは年間を通してのものであり、地域をあげてのPTA研修旅行や夏の奉仕作業、君田小・中大運動会への参加協力は、君田中学校が子どもたちの教育をととして、地域の拠点としてしっかりと位置づけされていることを強く感じたものです。長い間、君田中学校を愛していただき、本当にありがとうございました。



君田小学校 校長
梶山 義博 先生

私は、君田小学校での勤務は1年間ではありましたが、「君田小・中学校大運動会」等の地域との交流活動に代表されるように、地域・保護者・学校が一体となった活動をたくさん体験することができました。そして、児童達が伸びやかに成長している陰には、地域の皆様の学校への熱い思いがひしひしと感じられました。

地域の皆様にとっては、君田小学校の閉校は大変残念なことであり、さびしいことでしょう。しかし、長年にわたって築き上げてきた伝統や実績は永遠に消えることはありません。必ずや、松岡小学校においても生かされ、児童一人ひとりが伸び伸びと成長することを信じています。

最後に、今日まで君田小学校を支えていただきました地域の方々、PTAの皆様、多くの関係者の皆様、本当にありがとうございました。

小学校・中学校 学校代表より



君田中学校 生徒代表
3年 鈴木 七海 さん

君田中学校は、今年度で閉校となり、私は君田中学校最後の卒業生となります。

今まで先輩たちが積み重ねてきた70年の歴史が閉じてしまうことは、とても寂しいです。君田中学校は、自然が豊かな場所にあり、四季折々の風景が美しく、教室の窓から見える景色は一年中、心が癒やされるものでした。君田中ならではの行事も多く、探鳥会や炭焼き活動、スキーなどの他の学校ではできないこともたくさん体験できました。私の耳にも「もったいないね。」と言う声が入ってきます。私も今まで受け継がれてきた、良き伝統が途絶えてしまうのは、とても残念です。

4月からは、それぞれが別々の場所で新しい生活をスタートさせることになります。君田中は、いつまでも私たちの心の中にあり続けます。この君田で学んだ多くのことを忘れずに、新たな場所でも頑張っていきます。



君田小学校 児童代表
4年 鈴木 悠太 さん

君田小学校は、開校から37年の今年度で閉校をむかえます。これまで、たくさんの子供たちが通いました。ぼくの家族も君田小の卒業生です。4年間の学校生活は楽しい思い出でいっぱいです。季節ごとの行事では、地域の方や卒業生の方にいろいろなことを教えていただきました。春から秋は、お米を作って地域の方といっしょに味わいます。稲の育て方やおいしいお米の食べ方は地域の方が「風の子先生」になって、教えてくださいました。

また、冬は校舎の裏でスケート学習ができます。リンクは、地域の方が作ってくれたものです。君田小は、児童の数は少なかったですが、みんな仲良しで、とても楽しい学校でした。お世話になった方々、友達に感謝の気持ちでいっぱいです。ぼくは、これからも君田小で学んだことを忘れず、がんばっていききたいと思います。